



情報提供 A1 コミュニケーションズ社様

UCV Creator

求められる災害対策

データ圧縮 [UCV フォーマット] による 災害対策・BCPへの効用

「業務データ軽量化により、低コストでより確実な災害対策を実現が可能に」

業務のIT化が進む近年、企業の多くは情報の保管や運用面で多くの課題を抱えている。中でもBCP（事業継続計画）対策については、相次ぐ災害で重要な契約書や技術情報が消失したり、原本を預けた倉庫が被災するなど事業継続が困難になる事態が発生し、その重要度が再認識された。余震活動や地球温暖化による台風の大型化や大雨など、自然災害が起りやすくなっている状況で、BCP対策の強化が今後の企業価値を維持・向上していく上で当然に求められる緊急の課題であるのは間違いない。

モノづくり企業においては業務データのバックアップがBCP対策の要であるが、大容量にもなるデータを保管していくかとなると、安全性や費用が問題となってくる。その解決策の一つとしてUCVフォーマットを活用した対策を紹介したい。

圧倒的な圧縮率をもつ、可逆性の圧縮フォーマット

UCVフォーマットはA1コミュニケーションズ社により独自に開発されたファイル形式で、ベクター圧縮や符号化圧縮を用い、BMP・JPEG・PDF・TIFFはもちろんのこと、AUTO-CAD・JW-CADなどのCADファイルも1/40～1/2のサイズまで圧縮することが可能だ。しかも、可逆圧縮のためデータの損失がなく、ノイズの発生や可読性の低下などの問題も起こらない。

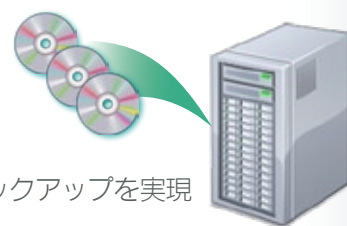
これにより大容量にもなるモノづくり企業の業務用のデータも安心して軽量化により保管コストの削減、バックアップ運用の利便性を得ることができるのである。



業務データの災害対策も ファイルサイズの軽量化でスピードアップとコストダウン

⇒だからより確実な2重3重のバックアップが可能！

- ① 単純な外部メディアへのバックアップからレプリケーションやミラーリング・システムの利用への転換 手間なしで確実なバックアップを実現
- ② 遠隔地へのデータ転送
- ③ 災害の影響が及ばない離れた場所を想定し複数のデータセンターを利用
アナログ資料もデータ複数バックアップも一カ所に集約されていれば、災害時に全滅の可能性も…



自然災害や人的災害でコンピュータシステムが被害を被っても、迅速に災害から復旧し事業活動の継続をするためには、このような事前の対策が必要になるだろう。しかし、いつ起こるかかわからない災害への対策はコストをどれだけ掛けられるかが問題となってくる。これを解決するのがファイルサイズの軽量化だ。保管するデータ量を減らすことができれば、自前でバックアップ用サーバを用意する場合も、データセンターを利用する場合も費用は格段に抑えられ、その分複数の対策を講じることができるのだ。

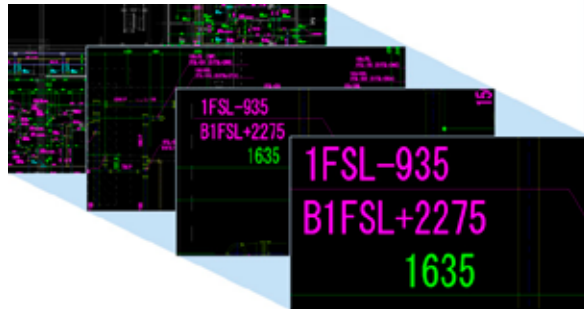
データ軽量化による業務改革

- ① **サイズ軽量化により図面などの電子化推進** 省スペース化、複製しての使用にも便利
- ② **情報伝達の迅速性・正確性アップ** データ転送もデータ軽量化でスピードアップ
- ③ **資料送付コスト軽減による経費削減** データ軽量化で転送コストも軽減
- ④ **伝達時間短縮により、迅速な製品開発やクレーム対策** 製品競争力の向上に
- ⑤ **タブレット端末でのデータ活用簡便化** プレゼンや設計等業務時の資料閲覧に

UCV 形式のファイルを最大限に活用できるソリューションを A1 コミュニケーションズ社では用意している。

UCV Creator Professional

TIFF・BMP・JPEG・PNG・UCV などのイメージデータを高速・高鮮明に拡大・縮小表示、これらのファイルは全て可逆（無損失）形式で圧縮が可能。可逆形式での圧縮のため、元のファイルに戻すことができる。TIFF や BMP に戻せるので、将来的に OS のバージョンアップなど、環境に関係せず長期保管が可能。指定範囲の拡大



UCV Creator Server Edition

大容量（イメージ）データもマルチスレッド対応による UCV ファイル一括変換。ネットワーク上にあるサーバのフォルダを監視し、すでに保存されているファイルや新規に保存されたイメージファイルの形式を読み取り、最適なエンジンで効率よく、自動で可逆・無損失形式圧縮可能。図面管理ツールとの連携も容易だ。



UCV Creator Professional for Paint

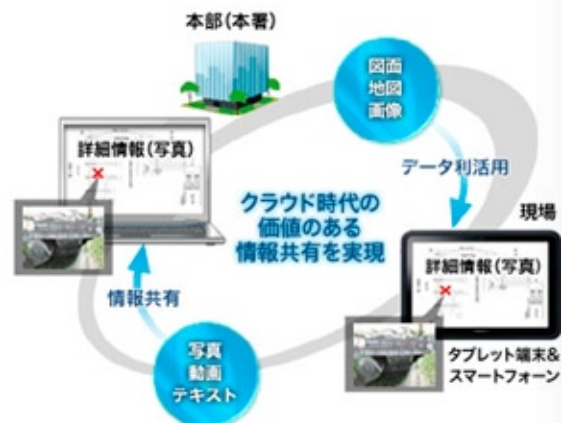
UCV Creator Professional に、イメージファイルへの加筆や描画機能を追加し、タブレット端末の利便性を向上させるオプションツール。通常、モノクロ TIFF (G4) で既に圧縮されているデータに赤や青色で修正指示を描きこむと、データ容量は 300 倍にも 400 倍にも増え、保存領域確保やデータ転送ができないなどの問題が発生する。しかし UCV ファイルに変換すると、加筆前の TIFF データより小さくなり、既存の設備での保管、また迅速なデータ送信が可能となる。

UCV Plug In Viewer

インターネットエクスプローラー (IE) に対応した組み込み型ビューア。マルチページに対応し、全体部分の詳細表示も可能。

A1CIMS

Android でビジネスクラウドを実現
Android でクラウド上にあるデータを高速・鮮明に表示。オリジナルデータをリクエスト毎にサーバー側で分割処理を行い、必要な箇所毎にデータを配信するため、Android の 16MB しか確保できないヒープメモリ制限を解決し 100 MB を超えるファイルサイズの大きな図面などでもデータも運用が可能。データに有効期限をもたせ、オフラインでの利用であってもデータを端末側には残さないセキュリティ確保を実現。シンクライアントでの活用も有効だ。



UCV シリーズに関するお問い合わせ

BSS 事業部 担当 相原 康弘

TEL.045-470-8809

SmartDocs CAD™ のご紹介

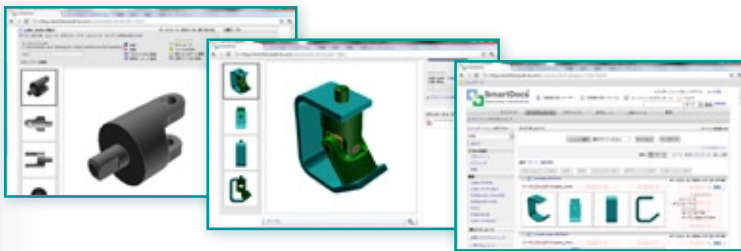


SmartDocs CAD は、文書・コンテンツ・CAD 等の企業内重要情報をセキュアに管理・運用するための次世代クラウド型ソリューションです。

企業内の重要情報を、効率よく保存・バックアップ・共有・送付が可能で PC に加えて iPad やスマートフォンといったモバイル端末から閲覧・ダウンロードすることによって、企業内での情報伝達の迅速化や情報共有の精度を大幅に向上することができます。また情報の完全な保存・保全を自動化することにより、SmartDocs CAD は BCP（事業継続計画）策定の礎石となるソリューションでもあります。

SmartDocs CAD の特徴

- ほぼすべての CAD システムに対応、CAD ファイルをアップロード・保管が可能
(サムネイル表示は CATIA、SolidWorks のみ対応)
- クライアント (PC、iPad、iPhone、アンドロイド端末) からサムネイル形で閲覧可能
- 各クライアント端末には、CAD ソフトウェアは必要ありません
- 実際の CAD 図面を送付するのではなく、関連会社や、協力工場へ、CAD 画面の閲覧を実現。閲覧先には CAD ソフトウェアは必要ありません
- 監査・運用管理・管理レポート機能等、SOX-IT 内部業務処理統制に準拠
- CAD データのみならず、関連文書、図面、画像、映像、音声等も一括管理
- 9 か国言語に対応したユーザーインターフェース



SmartDocs で管理できる各種 文書・コンテンツ例

ドキュメント



画像



音声



画像・動画



圧縮

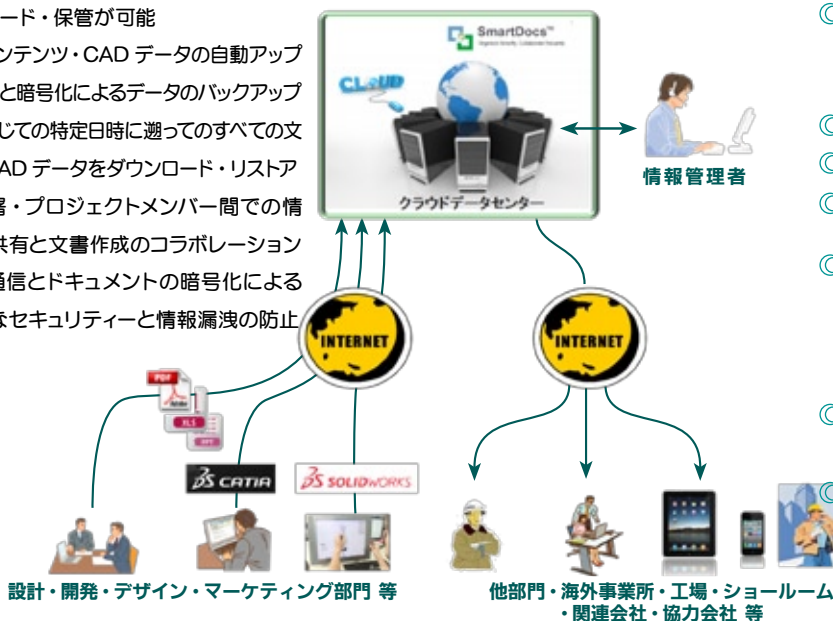


CAD データ

CATIA、Pro/E、AutoCAD、NX、SolidWorks 等、ほぼすべての CAD データ

SmartDocs CAD ソリューションイメージ

- アップロード・保管が可能
- 文書・コンテンツ・CAD データの自動アップロードと暗号化によるデータのバックアップ
- 必要に応じての特定日時に遡ってのすべての文書・CAD データをダウンロード・リストア
- 所属部署・プロジェクトメンバー間での情報の共有と文書作成のコラボレーション
- 暗号化通信とドキュメントの暗号化による十分なセキュリティと情報漏洩の防止



- 情報アップロード状況監視
- 閲覧・作成情報・状況監視
アクセス・ダウンロード履歴管理や送付・プリント履歴監視
- 管理レポート作成
- IT 内部統制等の監査用レポート
- 情報漏えいの事前防止
- セキュアな CAD 画像閲覧と必要に応じてのダウンロード (PC、Android、iPad、iPhone 等)
CAD ソフトウェアは不要
- 使用端末の特定機能・紛失時のリモートからのアクセス遮断機能
- オフライン閲覧機能 (端末のキャッシュにコンテンツを保存し、一定時間経過したのちに自動消去)

SmartDocs CAD に関するお問い合わせ

BSS 事業部 担当 相原 康弘

TEL.045-470-8809

これからは設計から組立まで

株式会社アマダマシンツール
 研削開発部部长 浦西 渉様



商号	株式会社アマダマシンツール http://www.amada.co.jp/amt/
本社所在地	神奈川県伊勢原市石田200
設立	1997年(平成6年)9月
資本金	4億円

Q 現在御社ではどのような業務内容をアウトソーシングサービスで利用されていますか? また、利用頻度をお聞かせください。

A 3Dモデル作成・Assy作成・図面作成から、構想設計までお願いしております。仕事量は、一か月に10~15件程の案件をお願いしております。



Q 富士テクノソリューションズをご利用いただく決め手はなんですか?

A 従来より、アマダ(伊勢原)との請負業務のお付き合いが長く、アマダルールにも詳しい事が決め手となりました。

Q 富士テクノソリューションズのエンジニアのスキルはいかがですか? またご要望などはございますか?

A 富士テクノソリューションズさんとのお付き合いが始まり、一年が過ぎました。今までは、弊社の設計者が指示を出し、業務を行ってもらっていましたが、今後は御社の設計者が一人で設計から組立てまでの流れを行えるようにして頂きたいです。

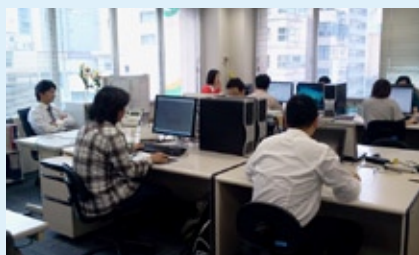
浦西様には、お忙しい中
 ご協力いただきありがとうございます

トピックス

● 名古屋TC開設 ●

富士テクノソリューションズは中部地域での受託ニーズ拡大を受け、得意分野である工作機械、自動車関連、遊戯系関連を始めとするさらなるご要望に対応するため、従来のオフィスを増床し、また名古屋テクニカルセンターを開設しました。

名古屋テクニカルセンターでは SolidWorks・CATIA V5・MICRO CADAM・ICAD SX を備え、技術者教育による技術力の向上、セキュリティ強化に努め、設計・モデリングを中心にお客様のニーズにより確実に応えられる強い技術集団を目指し活動してまいります。



● サポートソリューションセンター開設 ●

2012年4月、富士テクノソリューションズ初の取組みとしてお客様へのサポートを強化することを目的とし、サポートソリューションセンターを立ち上げました。総合窓口、コールセンターとしてお客様からの各種お問合せに対応します。


当社取扱商品についてのご案内や導入・運用のご相談はもちろんのこと、お客様内の技術トラブル対応、人材要件要求等、さまざまなお問合せ内容に応じ、専門スタッフが多くのプロジェクトを通じ培った経験を生かして即時ご提案できる体制を構築していきます。

また当社の財産である人材の技術情報一本化を進めリソースの全国有効活用し、お客様のご要望に沿える人材をご提案いたします。

さらに技術相談窓口も設置し当社技術者のサポートを強化、併せて育成計画の充実を図ることにより専門的な技術力を高め、お客様への支援をより良いものにします。

サポートソリューションセンター開設により、今まで以上にお客様のニーズに的確かつ迅速にお応えできるよう努めてまいります。

■ サポートソリューションセンター

 0120-714-439

サポートソリューションセンター担当 河上 錠